

山鼻未来・ネットワーク協議会 NEWS

この紙面は、山鼻未来・ネットワーク協議会やその構成団体が 29年度上期に実施した主な行事の様子について、皆様にお知らせするものです。
(協議会構成団体を最後のページで紹介しています)

平成 29 年 9 月 30 日

●発行●
山鼻未来・ネットワーク協議会
(事務局:山鼻まちづくりセンター)
Tel.511-6371

1. 山鼻未来・ネットワーク協議会総会 (5月29日)

平成 29 年度の協議会総会が山鼻会館で開催され、各事業計画が承認されました。

2. 札幌まつり・山車巡行 (6月15・16日)

〔第三山鼻祭典区〕

今年も北海道神宮例大祭(札幌まつり)が開催され、6月15日には、山鼻地区の各町内を山車行列が巡行しました。出発の朝、空はあいにくの雨模様にもかかわらず、多くの方々が電車事業所そばにある第三祭典区の祭典会館に集合。島判官を乗せた大きく絢爛な山車が会館から出る様子は迫力満点でした。山車行列は数十メートルにも及び、経路の所々で停車して華麗な囃子と踊りを披露し、にぎわいました。



さらに翌 16 日には、他の地区も含めたみこしと山車が市内中心部を練り歩く、みこし渡御が行われました。沿道では、色とりどりの平安時代の絵巻物のような衣装をまとった 1000 人以上の行列を多くの市民が見守り、勇壮な姿に歓声を上げていました。

3. 山鼻地区交通安全・防火・防犯・清掃の集い (7月1日) 〔集い実行委員会〕

今年も山鼻会館横にある中央区ゲートボール場において、約 500 人もの地域住民や関係者が集まりました。

この集いは、山鼻地区の安全・安心で清潔なま



ちづくりを推進するために、毎年、夏の交通安全市民総ぐるみ運動が開催される 7 月に実施されています。

開会式では少年消防クラブによる誓いの言葉に続き、札幌市消防隊によりビートルズや美



空ひばりの楽曲が演奏され、来場者は美しいメロディーを楽し



みました。その後のアトラクションでは、参加者が消火体験やはしご車の体験搭乗、煙道通過体験、救急指導、ゴミ・資源の正しい処分・分別方法などを巡ったほか、シートベルトコンビンサーや高齢運転者対象ドライブシュミレーターを使った体験も行われ、交通安全や防火等への意識を高めていました。最後に参加者全員が、南 2 3～2 4 条の石山通で、「スピードダウン」「止まって よく見て みぎ・ひだり」などと記載された旗を用いて交通安全の啓発を行いました。

4. 中央消防団消防総合訓練大会（7月6日）

中央消防団総合訓練大会が札幌競馬場西駐車場で開催され、約 30 度という暑い中、17 名の山鼻分団のほか、中央区内の 12 の分団が参加し、警防技術訓練と小隊訓練が繰り広げられました。

警防技術訓練は、災害対応力の強化を目的とし、大規模災害を想定して救助、救護の訓練をするものです。また、小隊訓練とは、部隊行動の強化を目的として実施するもので、指揮者の号令に従って確実軽快に行進する訓練を行うものです。

山鼻分団は、日頃の訓練の成果を存分に発揮して緊迫感あふれる試技を行いました。特に「小隊訓練の部」では、幌西・曙分団と小隊を組み、見事、最優秀に輝きました。



札幌市中央消防団は、明治 5 年の開拓使判官岩村通俊による御用火事の際に延焼防止のために組織された「私設中川消防組」が始祖とのこと。北海道ではとても長い歴史をもっています。

5. 山鼻さわやかウォーキング（7月9日）〔山鼻スポーツ振興会〕

当日は 33 度という炎天下でしたが、お父さんが押す乳母車の幼児から年長者や家族連れなど、多くの方がウォーキングを楽しみました。

途中、藻岩発電所建設で殉職された 38 名の方々の慰霊碑や上山鼻神社の歴史を辿りながら、誰一人リタイアすることなくゴールすることができました。



最後に、開設したばかりの特別養護老人ホーム（札幌こもれびの家）を施設の担当者の方に説明いただきながら見学させていただきました。

山鼻のまちの景観や歴史に触れる楽しいひとときでした。



6. 自転車安全利用教室（8月1日・4日）

〔交通安全実践会、交通安全指導員会、交通安全母の会、山鼻児童会館、山鼻かしわ児童会館〕

山鼻児童会館及び山鼻かしわ児童会館において、自転車の正しい乗り方を学ぶ教室が開かれました。

この教室は、自転車の通行等に関するルール変更や、危険な自転車走行が社会問題となっていることを踏まえ、地域の児童に自転車の安全な走行を学んでもらい、交通安全の啓発を図ることを目的としています。



当日は、参加した児童約 80 名が、交通ルールに関する南警察署員の指導のもと、自転車シュミレーターの操作を通じて映し出された走行風景を見ながら、安全走行のポイントを確認し、自転車の乗り方を楽しく学んでいました。

また、スピードを出しすぎないこと、左側を走行すること、よく周りを見ること等のお話に、真剣に耳を傾けていました。

7. 面白わくわくスポーツ（9月23日）〔山鼻スポーツ振興会〕

幌南小学校体育館において、第12回面白わくわくスポーツ大会が開催されました。あいにくの雨模様でしたが180名を超える地域住民が参加し、大いに賑わいました。まずは入念な準備体操から始まり、キャンディー競争や玉すくい競争、買い物競争やパン食い競争などの個人戦が行われ、さらには町内会ブロック対抗の団体選へ。

多くの観戦者が見守る中、代表選手による「でかパンツリレー」や「ラグビーボールリレー」、そして「玉入れ」と、盛りだくさんのプログラムで交流の輪が広がり、会場は大きな歓声に溢れました。



山鼻未来・ネットワーク協議会 構成団体

(23 団体)

山鼻町内会連合会

山鼻地区民生委員・児童委員協議会

山鼻地区社会福祉協議会

山鼻スポーツ振興会

札幌市赤十字奉仕団山鼻分団

山鼻地区青少年育成委員会

山鼻地区交通安全指導員会

山鼻地区交通安全母の会

山鼻地区交通安全実践会

中央区消防団山鼻分団

山鼻地区地域安全活動推進委員会

第三山鼻祭典区

山鼻地区統計調査員協議会

山鼻青年会

札幌市立山鼻小学校PTA

札幌市立幌南小学校PTA

札幌市立伏見小学校PTA

札幌市立山鼻南小学校PTA

札幌市立柏中学校PTA

札幌市立山鼻中学校PTA

山鼻かしわ児童会館

山鼻児童会館

札幌友の会山鼻方面

山鼻未来・ネットワーク協議会は、山鼻地区において関係機関諸団体と連携を図り、問題の解決や目標の実現に向けて相互に理解し合い、協力をして、これからの山鼻地区のあるべき姿（地域性）の方向性を創り上げ、住みよいまちづくりにかかわる諸施策を推進することを目的とした団体です。